

(別紙2)

鳴門市道の駅「くるくる なると」を核とした可能性調査検討業務受託候補事業者評価基準

この基準は、公募型プロポーザルにより鳴門市道の駅「くるくる なると」を核とした可能性調査検討業務、受託候補事業者を決定するため、参加者から提出された業務提案書等の内容を可能な限り客観的に評価するために基準として示すものです。

1 評価基準表

事項	評価項目	評価の視点	配点
業務経歴	類似業務の内容	類似業務の内容が評価されるものであるか。	10
実施体制	業務体制の確保	十分な知識と経験を有する担当者が配置され、業務執行体制が確保されているか。	10
業務提案書	スケジュール	業務の実施手順について、内容及び実施時期が具体的に示されており、実現可能性の高いスケジュールとなっているか。	15
	的確性	本業務に対する理解が十分で、提案内容が仕様書に記載している内容と整合性が図れているか。	20
	優位性	業務について、他社と比べて特別な優位性を有しているか。	15
プレゼンテーション	説得力、質疑応答の的確性	根拠に基づく説明や質問に対する適切な回答が行われているか。	10
	内容	採用したいと思うプレゼンテーションの内容であるか。	10
見積金額に関する事項	業務見積金額		10
合 計			100

2 審査方法

(1) 評価基準表の業務見積金額以外の評価項目については、次に示す6段階評価による得点化方式により得点を付与します。

評価	評価内容	得点化方式
A	特に優れている	配点×1.00
B	優れている	配点×0.80
C	普通	配点×0.60
D	やや劣っている	配点×0.40
E	劣っている	配点×0.20
F	評価項目に対する提案がされていない等	配点×0.00

(2) 評価基準表の業務見積金額の評価項目に対する得点の付与方式は以下のとおりです。

得点 = 配点 × 最低業務提案見積額 ÷ 当該業務提案見積額 (小数点以下は四捨五入)

※著しく妥当性を欠くもの(業務提案に係る委託料の見積上限額の60%を下回る場合)は、本項目を0点とする。

(3) 参加者が1者であっても審査を実施し、総得点の6割以上を満たしている場合は受託候補事業者として決定します。